

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

## 2012 May 30

■ 2011~2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

## NO.41

### 例会報告

- 第1946回例会 平成24年5月30日(水)曇
- 5月は出席奨励月間
- ローターソング 四つのテストのうた

- 出席報告 会員 104 名中 出席76名  
出席率77.55% 修正出席率89.70%  
(5月16日分)

### ● ゲスト紹介

- ・ 愛知県愛知警察署 渡辺 太計志署長
- ・ 愛知県天白警察署 森下 研次署長
- ・ 山本秀樹君、安井隆豊君ゲスト 住野 新氏

### ● ニコボックス

「優良警察官の表彰に署長以下6名の方に出席いただきました。ご苦労様です。今後ともよろしくお願ひします。」

天野清美会長、小南速雄副会長、端山佳誠幹事「愛知署、天白署の皆さんこれからも地域社会の安心と安全の為の活動を宜しくお願いします。」

田中正次社会奉仕委員長「本日からロータリー仲間になる山田秀樹さんをよろしくお願ひします。」 山田明紀君

「本日ゲストの住野 新さんをご紹介します。6月に入会します。若くて元気でゴルフも大好きな男です。」 山本秀樹君

「5月19日よりニューヨークに出張し、国連への環境事業に関するプレゼンを行い国連認定企業としてご承認を頂きました。今後心引きしめてお仕事に励みたいと思います。」 間地 寛君

「稲川さん、昨夜は和牛ステーキを堪能しました。おかげ様で私の誕生日のいい思い出ができました。」 吉田正道君

本日のニコボックス 6件 28,000円  
累 計 259件 2,550,577円

### 端山幹事報告

#### ▽ 当クラブ行事予定

- ・ 5月30日(水) 本日例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。
- ・ 6月6日(水) あじさい夜間例会、18時～。  
場所はか茂免です。  
自家用車はご遠慮ください。  
お昼の例会はございません。

### 小南速雄副会長挨拶

今日は、天野会長はお休みですので、変わりに挨拶させていただきます。

優良警察官の表彰に、愛知署と天白署の署長さんを初めとして8名の方に来ていただいています。ご苦労様です。先週、国民生活の幸福度を評価する「よりよい暮らし指標」の発表があり、世界36国中日本は21位でしたが、安全面では世界一でした。

これも今日ここにお見えのような優良な警察官の活躍のたまものと、感謝しています。今後とも宜しくお願いします。

今日から我々の仲間として、山田さんが入会されます。今後の活躍を期待しております。皆さんもお付き合いよろしくお願ひします。

新入会員の自己紹介前野さん、久保さん、宜しくお願いします。

現在の科学、人間の知恵は何処まで進むか分かりませんが、自然界に時々理解不能な事を起こしています。例えば、何処の河川でも釣り人の為に養殖魚を放流しています。山女魚という魚は、本来日本海側と東北の太平洋岸にしか生息しないはずなのに、放流によって今はこの中部地区の川にも生息するようになりました。この事は、ひとえに養殖魚者と漁業組合の定見の無さによる放流の仕方が原因と思われる。また、鮎の放流も然りです。今、川には群馬県産、熊本県産、愛知県産、岐阜県産、琵琶湖産、海産と、出身の違う何種類もの鮎がいます。そして何代にもわたって養殖場で繁殖を繰り返していることにより、鮎の性格が変わり、鮎同士の闘争心も弱くなりました。それで、友釣りの釣り人は苦労しています。

また、琵琶湖産の稚魚を放流している川では、ここ15年くらい冷水病が発生しており、梅雨時に増水するとももの見事に川から鮎がいなくなる事態が起きています。また交通手段の進化、輸入品の増加により外来種の動植物の日本への上陸、この事は本来の生態系を破壊しています。古くからはザリガニ、ニジマス、最近ではブラックバスの繁殖、同じようなことが植物でも起きていていると思います。違う果物を人間の手で掛け合わせて、新たな果物を作り出している事は知られている事実です。今新たに、遺伝子組み換えの農作物生産による生態系の変化、また農業に強い植物を造ることによる強い濃度の農薬残留、それに伴う自然界植物生態系の変化が報告されています。人間が人間にとって都合のよい経済効率のよい改良を動植物に加えていますが、長い先将来に何らかの自然界からのしっぺかえしがあればよいがなと思っています。人間の知恵が動植物に負けない事を祈っています。

### 卓 話 (新入会員自己紹介)

#### ● 前 野 智 純



#### ＜業務内容について＞

エクストラコミュニケーションズは、国際通販プロデュース会社として、以下の2つの業務を社としております。

- ・ 名古屋では、通販支援、及びネットを使った集客を支援する業務。特にこの分野は、「アジアは内需だ」を合言葉に、海外に(ASEAN及び中国)の販路を提供しております。
- ・ 三重本社では、建築金物、ホームアクセサリを扱う自

社通販「おうちまわり.com」の運営。これは、IT化されていない分野に徹底的にウェブでのマーケティングを用い、業界No.1を目指しています。このサイトも、海外展開を視野に入れております。

〈起業の経緯について〉

大阪で生まれ育った私は、三重県の地方紙である伊勢新聞社の大阪支社に就職し、23歳の時に本社に転勤。そこが三重県での生活のスタートでした。

新聞社に入ったのは、国際ジャーナリストに憧れていたためでしたが、ある日、浜田幸一氏（ハマコー）の「日本をダメにした9人の政治家」という本がベストセラーになるのを見て、モノ書きでもない彼がベストセラーを書いていることにふと疑問を感じました。

当時の先輩に、「なぜこの本が売れるのか？」と質問したところ、「そりゃ彼が政治のプロだからだ。何らかの分野で人に認められるプロになれば、文章なんて上手くなくても、文章で世の中に影響を与えることができる」と。今にして思えば当たり前のことですが、当時はそれがすごく衝撃的で、自分の仕事について根本的に考えさせられました。

新聞記者というのは、何の分野についても素人です。私は、ボクシングのプロでしたから、ボクシングに関することは、どんな担当記者よりも専門家です。普段から、ボクシング関連の記事の「浅さ」や「間違い」を感じていたので、その先輩の言葉が目から鱗というか、瞬時に腹に落ちてきたのです。

本を出して、世の中に影響を与えるには、何らかの分野のプロにならないといけない。そう思った私は、ビジネスの勉強がしたくなりました。もともと、大阪商人の家庭に育ちましたので、それは自然な成り行きだったのかもしれませんが。そこで、これまでの新聞社でのスキルを活かせ、ビジネスの勉強もできる仕事ということで、広告代理店に転職しました。

代理店での営業が身についてきたところ、95年にウィンドウズ95がリリースされ、本格的にインターネットの時代がやってきました。私は、これは社会にもものすごいインパクトを与えるのではないかと感じましたが、日本ではまだまだキワモノ扱いで、みなさん半信半疑。そこで、当時の社長に頼んで、会社のお金でインターネットの勉強をさせていただきました。

それが、現在の私の仕事の基礎になっています。以前から、30歳までに独立することを漠然と考えていましたが、勉強すればするほど、インターネットがもたらすインパクトの大きさを感じ、当時の社長に「インターネット事業部の新設」を打診したところ、それを却下されたことが、独立する直接のきっかけになりました。当時28歳でした。

〈米国留学・スタートアップ〉

ネットビジネスを軸に起業を考えていましたが、96、97年当時は国内ではほとんど事例がないことから、米国に行くことを決意しました。北カリフォルニアのUCバークレーで勉強する傍ら、シリコンバレーに赴いて、いろいろな会社を見させていただきました。

シリコンバレーにいた当時の技術者達は、口を揃えて「ここは世界の中心だよ」と胸を張っていました。確かに、IT分野では紛れもなく世界の中心です。それは今でも変わりはありません。そんな環境に触れ、創業当時のYahooの熱気などを目の当たりにし、随分モチベーションが高まったものです。

その後、シリコンバレーの中心地であるSan Joseのインキュベーションオフィスを借り、日本人向けにホスティングサービス（サーバのレンタル）をスタートしました。それが、私の起業の第一歩です。

その後、様々な紆余曲折がありましたが、最も印象深いのは、世界的なコンピューターウイルスが流行りだした頃、我々のサーバが執拗なハッキングの被害に遭い、サーバを管理していたデータセンターがFBIに通報したことです。何度かFBIエージェントとやり取りしましたが、当時「X File」が大変流行っていた時期でもあるので、スペシャルエージェントと名乗る人物と情報のやり取りをすることに、コンピューターの被害はそっちのけで興奮したものです。

それから今日まで、様々なサービスを投入し、ネットビジネスのダイナミックさと難しさを肌で感じました。

就職当時、目標にしていた「文章で世の中に影響を与える」というのは、影響度合いは不明ですが、これまで4冊の本を上梓させていただき、本を書くことは実現しております。

〈これから〉

冒頭でも触れましたが、国際的な販路を持ち、具体的なサポートができる通販支援。そして、自社通販の運営で培われた集客ノウハウを、多くのお客様に提供すること。さらに、自社通販「おうちまわり.com」は、日本でダントツNo.1の通販サイトになること。これが現在の私の目標です。

諸先輩方にはいろいろな相談をさせていただくこともあるかと存じます。その際は、何とぞよろしくお願いいたします。

ご静聴ありがとうございました。

●久保哲政君の卓話は紙面の都合により次回掲載させていただきます。

●優良警察官表彰（社会奉仕委員会）

本日、愛知県愛知警察署、天白警察署より優良警察官を当クラブ例会にお招きし表彰を行いました。日頃の苦勞に対する感謝状と記念品が小南副会長より贈られました。

愛知県愛知警察署	中條 寛 警部補
	鬼頭 孝男 巡査部長
	鬼頭 文裕 警部補
愛知県天白警察署	権田 政文 警部補
	酒井 厚暢 警部補
	水島 秀臣 警部補



●第11回理事会（平成24年5月30日（水）クラブA終了後 ウェスティンナゴヤキャッスル）

- ・新入会員 内間三好氏（石原君、武田君紹介）の件
- ・上記に伴う職業分類オープン の件 電気（重電工事）
- ・首藤信生君退会の件
- ・稲川 久君出席免除の件
- ・その他

●6月度誕生日祝福

会 員	ご夫人
木本三夫 君(6月1日)	坪井和義 夫人(6月2日)
倉本 徹 君(6月4日)	小南速雄 夫人(6月12日)
石川一郎 君(6月6日)	坂倉弘康 夫人(6月20日)
清水正久 君(6月23日)	野崎敏夫 夫人(6月22日)
梶浦貞雄 君(6月25日)	梶田浩太郎 夫人(6月29日)
安井隆豊 君(6月27日)	伊藤尚貴 夫人(6月30日)
伊藤勝康 君(6月28日)	

例会	月日	今後の予定
第1947回	6.6	あじさい例会 18:00～ か茂免 新入会員自己紹介 田中克君、山田和弘君
第1948回	6.13	CBCアナウンサー 水分貴雅氏 「中日クラウンズあれこれ」
第1949回	6.20	新入会員自己紹介
第1950回	6.27	天野清美会長挨拶

○このウィクリーは再生紙を使用しております。